

## 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－17】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M023-1
技術名	鑄造バー(金銀パラジウム合金)

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ14	8	維持装置の設計	A. 設計確認・着脱方向の決定・前準備	2.86	339
イ23	10	連結装置の製作	B. バー鑄造(金パラ合金)	2.53	329
総合難易度平均点				<b>2.70</b>	

現行所定点数 420

### ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
19.0%	40.6%	32.0%	8.4%

「鑄造バー（金銀パラジウム合金）」においては、総合難易度平均点が（2.70点）となっている。  
 工程別に見ると「維持装置の設計：A. 設計確認・着脱方向の決定・前準備（2.86点）」が高めの難易度平均点となっている。

# 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－18】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M023-1
技術名	鑄造バー(コバルトクロム合金)

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ14	8	維持装置の設計	A. 設計確認・着脱方向の決定・前準備	2.86	339
イ24	10	連結装置の製作	C. バー鑄造(Ni-Cr、Co-Cr合金)	2.67	304
<b>総合難易度平均点</b>				<b>2.77</b>	

現行所定点数 420

## ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
21.8%	41.7%	28.6%	7.9%

「鑄造バー（コバルトクロム合金）」においては、総合難易度平均点が（2.77点）となっている。  
 工程別に見ると「維持装置の設計：A. 設計確認・着脱方向の決定・前準備（2.86点）」  
 「連結装置の製作：C. バー鑄造（Ni-Cr、Co-Cr合金）（2.67点）」が高めの難易度平均点となっている。

# 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－19】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M023-2
技術名	屈曲バー(不銹鋼・特殊鋼)

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ14	8	維持装置の設計	A. 設計確認・着脱方向の決定・前準備	2.86	339
イ22	10	連結装置の製作	A. バー屈曲	2.83	321
総合難易度平均点				2.85	

現行所定点数 240

## ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
24.8%	42.4%	25.3%	7.4%

「屈曲バー（不銹鋼・特殊鋼）」においては、総合難易度平均点が（2.85点）となっている。  
 工程別に見ると「維持装置の設計：A. 設計確認・着脱方向の決定・前準備（2.86点）」  
 「連結装置の製作：A. バー屈曲（2.83点）」が高めの難易度平均点となっている。

# 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－20】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M023
技術名	保持装置

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ14	8	維持装置の設計	A. 設計確認・着脱方向の決定・前準備	2.86	339
イ25	11	保持装置	A. 保持装置の製作と付与	2.39	338
総合難易度平均点				<b>2.63</b>	

現行所定点数 50

## ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
18.6%	36.3%	34.4%	10.6%

「保持装置」においては、総合難易度平均点が（2.63点）となっている。  
 工程別に見ると「維持装置の設計：A. 設計確認・着脱方向の決定・前準備（2.86点）」  
 が高めの難易度平均点となっている。

## 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－21】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M029
技術名	有床義歯修理

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ51	19	修理	A. 模型製作・咬合器付着	2.06	359
イ52	19	修理	B. 維持装置の除去・追加	2.33	359
イ53	19	修理	C. 人工歯削合・排列・レジン重合等	2.37	363
イ54	19	修理	D. 研磨	2.22	365
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-
<b>総合難易度平均点</b>				<b>2.21</b>	

現行所定点数 220

### ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
7.9%	27.5%	43.0%	21.7%

「有床義歯修理」においては、総合難易度平均点が（2.21点）となっている。  
工程別に見ても平均的に低めの難易度平均点となっている。

## 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯-22】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M030-1-イ
技術名	有床義歯床裏装 局部義歯 1歯から4歯まで

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ46	17	研磨	A. レジン床研磨	2.44	351
イ47	18	義歯床裏装	A. リベース/a. 1歯～4歯	2.30	315
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-
総合難易度平均点				<b>2.24</b>	

現行所定点数 205

### ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
9.0%	28.3%	41.3%	21.4%

「有床義歯床裏装 局部義歯 1歯から4歯まで」においては、総合難易度平均点が(2.24点)となっている。  
 工程別に見ても平均的に低めの難易度平均点となっている。

## 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－23】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M030-1-ロ
技術名	有床義歯床裏装 局部義歯 5歯から8歯まで

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ46	17	研磨	A. レジン床研磨	2.44	351
イ48	18	義歯床裏装	A. リベース／b. 5歯～8歯	2.35	316
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-
<b>総合難易度平均点</b>				<b>2.25</b>	

現行所定点数 250

### ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
9.1%	28.6%	41.3%	21.0%

「有床義歯床裏装 局部義歯 5歯から8歯まで」においては、総合難易度平均点が(2.25点)となっている。  
 工程別に見ても平均的に低めの難易度平均点となっている。

## 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯-24】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M030-1-ハ
技術名	有床義歯床裏装 局部義歯 9歯から11歯まで

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ46	17	研磨	A. レジン床研磨	2.44	351
イ49	18	義歯床裏装	A. リベース/c. 9歯～11歯	2.49	318
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-
総合難易度平均点				<b>2.27</b>	

現行所定点数 340

### ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
9.8%	29.4%	40.2%	20.7%

「有床義歯床裏装 局部義歯 9歯から11歯まで」においては、総合難易度平均点が(2.27点)となっている。  
 工程別に見ても平均的に低めの難易度平均点となっている。

## 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－25】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M030-1-ニ
技術名	有床義歯床裏装 局部義歯 12歯から14歯まで

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ46	17	研磨	A. レジン床研磨	2.44	351
イ50	18	義歯床裏装	A. リベース／d. 12歯～14歯	2.51	323
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-
総合難易度平均点				<b>2.28</b>	

現行所定点数 540

### ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
10.2%	29.0%	40.3%	20.5%

「有床義歯床裏装 局部義歯 12歯から14歯まで」においては、総合難易度平均点が(2.28点)となっている。  
工程別に見ても平均的に低めの難易度平均点となっている。

## 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－26】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	
技術名	個人トレー

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ02	2	研究模型製作	A. 概形印象確認・模型調整	2.06	349
イ03	3	個人トレー製作	A. 前準備・トレー用レジン圧接	2.07	353
イ04	3	個人トレー製作	B. 外形付与・研磨	1.98	342
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-
<b>総合難易度平均点</b>				<b>2.12</b>	

現行所定点数

### ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
6.8%	24.0%	43.0%	26.2%

「個人トレー」においては、総合難易度平均点が（2.12点）となっている。  
工程別に見ても平均的に低めの難易度平均点となっている。

# 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯-27】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	
技術名	咬合床

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ02	2	研究模型製作	A. 概形印象確認・模型調整	2.06	349
イ05	4	作業用模型製作	A. ボクシング・模型材の練和・注入	2.06	327
イ06	4	作業用模型製作	B. スプリットキャストの形成	1.98	309
イ07	5	咬合床製作	A. 前準備・基礎床(仮床)	2.10	361
イ08	5	咬合床製作	B. 咬合堤付着・整形	2.13	351
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-
<b>総合難易度平均点</b>				<b>2.12</b>	

現行所定点数

## ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
6.2%	24.8%	43.1%	26.0%

「咬合床」においては、総合難易度平均点が（2.12点）となっている。  
 工程別に見ても平均的に低めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－28】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M018-1-イ
技術名	流し込みレジンによる1床1～4歯局部床義歯

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ05	4	作業用模型製作	A. ボクシング・模型材の練和・注入	2.06	327
イ06	4	作業用模型製作	B. スプリットキャストの形成	1.98	309
イ07	5	咬合床製作	A. 前準備・基礎床(仮床)	2.10	361
イ08	5	咬合床製作	B. 咬合堤付着・整形	2.13	351
イ09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.30	309
イ27	13	人工歯排列	A. 排列・割合/a. 1歯～4歯	2.21	370
イ31	14	歯肉形成	A. 歯肉形成/a. 1歯～4歯	2.06	369
イ38	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合/a. コア採得・流蠟	2.32	228
イ39	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合/b. 前準備・レジン流し込み	2.39	228
イ40	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合/c. 重合後の取り出し	2.21	229
イ43	16	咬合調整	A. 咬頭嵌合位(中心咬合位)の調整	2.58	341
イ44	16	咬合調整	B. 偏心咬合位の調整	2.72	334
イ45	16	咬合調整	C. 形態修正	2.55	332
イ46	17	研磨	A. レジン床研磨	2.44	351
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-

総合難易度平均点

2.26

現行所定点数

540

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
8.8%	29.0%	42.0%	20.2%

「流し込みレジンによる1床1～4歯局部床義歯」においては、総合難易度平均点が(2.26点)となっている。

工程別に見ると「咬合調整：B. 偏心咬合位の調整(2.72点)」「咬合調整：A. 咬頭嵌合位(中心咬合位)の調整(2.58点)」「咬合調整：C. 形態修正(2.55点)」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－29】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M018-1-ロ
技術名	流し込みレジンによる1床5～8歯局部床義歯

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ05	4	作業用模型製作	A. ボクシング・模型材の練和・注入	2.06	327
イ06	4	作業用模型製作	B. スプリットキャストの形成	1.98	309
イ07	5	咬合床製作	A. 前準備・基礎床(仮床)	2.10	361
イ08	5	咬合床製作	B. 咬合堤付着・整形	2.13	351
イ09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.30	309
イ28	13	人工歯排列	A. 排列・割合／b. 5歯～8歯	2.41	367
イ32	14	歯肉形成	A. 歯肉形成／b. 5歯～8歯	2.22	368
イ38	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合／a. コア採得・流蠟	2.32	228
イ39	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合／b. 前準備・レジン流し込み	2.39	228
イ40	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合／c. 重合後の取り出し	2.21	229
イ43	16	咬合調整	A. 咬頭嵌合位(中心咬合位)の調整	2.58	341
イ44	16	咬合調整	B. 偏心咬合位の調整	2.72	334
イ45	16	咬合調整	C. 形態修正	2.55	332
イ46	17	研磨	A. レジン床研磨	2.44	351
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-
<b>総合難易度平均点</b>				<b>2.28</b>	

現行所定点数

665

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
9.0%	29.8%	42.1%	19.1%

「流し込みレジンによる1床5～8歯局部床義歯」においては、総合難易度平均点が(2.28点)となっている。

工程別に見ると「咬合調整：B. 偏心咬合位の調整(2.72点)」「咬合調整：A. 咬頭嵌合位(中心咬合位)の調整(2.58点)」「咬合調整：C. 形態修正(2.55点)」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－30】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M018-1-ハ
技術名	流し込みレジンによる1床9～11歯局部床義歯

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ05	4	作業用模型製作	A. ボクシング・模型材の練和・注入	2.06	327
イ06	4	作業用模型製作	B. スプリットキャストの形成	1.98	309
イ07	5	咬合床製作	A. 前準備・基礎床(仮床)	2.10	361
イ08	5	咬合床製作	B. 咬合堤付着・整形	2.13	351
イ09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.30	309
イ29	13	人工歯排列	A. 排列・割合／c. 9歯～11歯	2.72	365
イ33	14	歯肉形成	A. 歯肉形成／c. 9歯～11歯	2.44	367
イ38	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合／a. コア採得・流蠟	2.32	228
イ39	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合／b. 前準備・レジン流し込み	2.39	228
イ40	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合／c. 重合後の取り出し	2.21	229
イ43	16	咬合調整	A. 咬頭嵌合位(中心咬合位)の調整	2.58	341
イ44	16	咬合調整	B. 偏心咬合位の調整	2.72	334
イ45	16	咬合調整	C. 形態修正	2.55	332
イ46	17	研磨	A. レジン床研磨	2.44	351
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-

総合難易度平均点

2.31

現行所定点数

890

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
9.7%	31.2%	40.7%	18.5%

「流し込みレジンによる1床9～11歯局部床義歯」においては、総合難易度平均点が(2.31点)となっている。

工程別に見ると「人工歯排列：A. 排列・割合／c. 9歯～11歯(2.72点)」

「咬合調整：B. 偏心咬合位の調整(2.72点)」「咬合調整：A. 咬頭嵌合位(中心咬合位)の調整(2.58点)」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－31】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M018-1-ニ
技術名	流し込みレジンによる1床12～14歯局部床義歯

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	2.00	371
イ05	4	作業用模型製作	A. ボクシング・模型材の練和・注入	2.06	327
イ06	4	作業用模型製作	B. スプリットキャストの形成	1.98	309
イ07	5	咬合床製作	A. 前準備・基礎床(仮床)	2.10	361
イ08	5	咬合床製作	B. 咬合堤付着・整形	2.13	351
イ09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.30	309
イ30	13	人工歯排列	A. 排列・削合／d. 12歯～14歯	2.92	365
イ34	14	歯肉形成	A. 歯肉形成／d. 12歯～14歯	2.53	366
イ38	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合／a. コア採得・流蠟	2.32	228
イ39	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合／b. 前準備・レジン流し込み	2.39	228
イ40	15	義歯床の重合	B. 流し込みレジン重合法を用いる場合／c. 重合後の取り出し	2.21	229
イ43	16	咬合調整	A. 咬頭嵌合位(中心咬合位)の調整	2.58	341
イ44	16	咬合調整	B. 偏心咬合位の調整	2.72	334
イ45	16	咬合調整	C. 形態修正	2.55	332
イ46	17	研磨	A. レジン床研磨	2.44	351
イ55	20	最終確認	A. 各部の確認	2.40	356
イ56/57	21	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.16	-

総合難易度平均点 **2.33**

現行所定点数 1,300

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
10.7%	31.0%	39.9%	18.3%

「流し込みレジンによる1床12～14歯局部床義歯」においては、総合難易度平均点が(2.33点)となっている。

工程別に見ると「人工歯排列：A. 排列・削合／d. 12歯～14歯(2.92点)」

「咬合調整：B. 偏心咬合位の調整(2.72点)」「咬合調整：A. 咬頭嵌合位(中心咬合位)の調整(2.58点)」が高めの難易度平均点となっている。

# 補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【局部床義歯－32】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	
技術名	フェイスボウを用いる場合、調節のみ

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
イ10	6	咬合器付着	B. フェイスボウトランスファー	2.72	262
イ11	6	咬合器付着	C. 上下顎模型付着	2.41	279
イ12	7	咬合器の調節	A. チェックバイトの調整・確認	2.53	318
イ13	7	咬合器の調節	B. 顎路角の調節	2.67	285
<b>総合難易度平均点</b>				<b>2.58</b>	

現行所定点数

## ◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
15.5%	39.0%	33.4%	12.2%

「フェイスボウを用いる場合、調節のみ」においては、総合難易度平均点が（2.58点）となっている。  
 工程別に見ると「咬合器付着：B. フェイスボウトランスファー（2.72点）」「咬合器の調節：B. 顎路角の調節（2.67点）」が高めの難易度平均点となっている。